

## 秦野市公共施設再配置計画推進会議開催結果

<b>会議名</b>	□ 令和 年度 第 回 本部会		
	■ 令和 7 年度 第 3 回	学校施設との複合化 プロジェクトチーム	
	■ 令和 7 年度 第 3 回	学校施設との複合化 ワーキンググループ	
<b>開催日時</b>	令和 7 年 12 月 23 日 ( 火 ) 午 前 9 時 30 分 ~ 午 前 11 時 30 分		
<b>開催場所</b>	3 A 会議室		
<b>出席者</b>	政策部長 (チームリーダー)	くらし安心部長	文化スポーツ部長
	福祉部長	こども健康部長	教育部長
	行政経営課長	防災課長	生涯学習課長
	高齢介護課長	保育こども園課長	こども育成課長
	教育総務課長	教育総務課学校整備推進担当課長	
	事務局   行政経営課課長代理		
<b>議 題</b>	1 公共施設再配置計画第2期基本計画後期実行プラン (案) について		
	2 南公民館の建替えに係る整備方針 (案) について		
	3 大根中学校区学校整備構想策定方針について		
	4 その他		
<b>配付資料</b>	資料1 公共施設再配置計画第2期基本計画後期実行プラン (案) について		
	資料2 南公民館の建替えに係る整備方針 (案) について		
	資料3 大根中学校区学校整備構想策定方針資料		
<b>会 議 概 要</b>			
<b>1 公共施設再配置計画第2期基本計画後期実行プラン (案) について</b>			
資料1に基づき、事務局から説明			
① 使用料の見直しの検討は、コストが上昇してきているという理由で行うのか (文化スポーツ部長)。 → フルコストの上昇も理由の一つだが、それぞれの施設の性格を踏まえ、負担割合や減免の考え方も含めて見直しを図りたい考えである (事務局)。			
<b>2 南公民館の建替えに係る整備方針 (案) について</b>			
資料2に基づき、生涯学習課長から説明			
② 南公民館運営協議会で南公民館の建替えを説明した中で、児童館機能を含めることについて触れているのか (こども育成課長)。 → 再配置計画上の考え方として、児童館機能を移転する可能性については触れている (生涯学習課長)。			
③ 3つの案から1つに絞るまでの検討は、どのように進めていくのか (政策部長)。 → 南小学校敷地への整備は、学校側の理解が不可欠である。教育部と十分に連携したうえで、地域の声を聴きながら、決定したいと考えている (文化スポーツ部長)。			
<b>3 大根中学校区学校整備構想策定方針について</b>			
資料3に基づき、学校整備推進担当課長から説明			
④ 児童館や児童ホームに関する記載がない。施設を所管する立場では、再配置計画に基づいて、随時、機能移転をしたうえで、建物を廃止したいと考えている (こども育成課長)。 → 大根中学校区学校整備懇話会からの提言書には、公民館との複合化を希望する旨の記載があるため、それを軸に考えている。その他の機能をどこまで含めるかは、教育部で判断できない (学校整備推進担当課長)。 → 児童館機能は、学校ではなく公民館に移転することが、再配置計画の基本的な考え方である。これから大根公民館のコンセプトを整理する中で決まってくるものとなる (事務局)。			

⑤ 事務局からあったように、児童館機能を公民館へ移転する考え方がある中で、まずは、どの機能を移転する必要があるのかを十分に議論した方が良い。その部分が十分に決まっていないので、現時点では、図書館内にスペースを設けるといった記載にとどめている。また、公民館のスペースは、できるだけ学校の諸室と兼ねる方が、補助金の活用が期待できる。さらに、学校の諸室として整備し、空いている時間を社会教育的に利用できるようにした場合に、使用料を徴収しなくてよくなるかもしれない（教育部長）。

→ 施設所管の立場では、全てを専用スペースとは言わないが、社会教育で使用できる部屋は、しっかりと確保していきたい。財政的なメリットばかりを重視することがないよう、十分な打合せをもって検討を進めていく（文化スポーツ部長）。

⑥ 児童ホームを学校内に含める考えはないのか（行政経営課長）。

→ 現状、学校内に機能を置いているので、含める前提で考えていかなければならないという認識である（学校整備推進担当課長）。

⑦ 現在、幼児教育保育環境整備計画を策定中だが、15～6年後には、大根・鶴巻地区の保育利用希望者が地区の園の定員を下回る見込みになっている。計画における方向性としては、民間を最大限活用していく方向性を示しており、公立こども園の「再編」が必要となる。ひろはたこども園は、更新年度を超過しており、学校との複合化も視野に、検討しなければならない（保育こども園課長）。

→ それぞれの計画を並行して作っているので、しっかりと情報共有をしながら進められたい（政策部長）。

⑧ 防災の観点から、何か意見はあるか（教育部長）。

→ 東側の拠点として防災備蓄倉庫に十分な備品を備えるには、やや手狭であるため、これを機にもう少し規模の大きな倉庫を整備したいと考えている（防災課長）。

⑨ 体育館の位置についてはどうか（教育部長）。

→ 運動場と併設していれば問題ない（防災課長）。

→ 体育館を含む市民に開放する機能と、それ以外の機能を区切っておいた方が管理しやすいと思う（行政経営課長）。

⑩ 構想案の策定までに、受け止める側の視点で、よく精査してほしい（政策部長）。

→ 承知した（学校整備推進担当課長）。

### 3 その他

事務局から今後の会議スケジュール等について報告

備考

本会議は、大根中学校区学校整備庁内検討委員会を兼ねる。